

各位

上場会社名 株式会社 テイン
 代表者 代表取締役社長 市野 諒
 (コード番号 7217)
 問合せ先責任者 取締役 那須 賢司
 (TEL 045-810-5511)

業績予想と実績の差異および配当予想の修正に関するお知らせ

平成26年2月14日に公表いたしました平成26年3月期の通期連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。あわせて平成25年5月15日に公表いたしました配当予想につきましても修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,164	67	147	51	10.01
今回修正予想(B)	3,249	174	244	193	37.29
増減額(B-A)	84	106	96	141	
増減率(%)	2.7	158.7	65.8	272.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	2,769	△3	45	33	6.54

修正の理由

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の積極的な経済政策等を背景に円高是正や株価上昇が進み、新興国経済の継続的な成長や米国を中心とした先進国の緩やかな回復傾向なども背景として比較的順調に推移いたしました。一方で、ウクライナ情勢の混迷の影響や消費増税による消費への反動懸念など、依然として先行きは不透明な状況にあります。

カーアフターマーケットにおきましては、前述の経済の先行き不透明感などを背景に消費者の低価格志向が依然として強い中、新車販売の増加に牽引されるように消費に力強さも見え始めました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、各種の製品におけるラインアップ拡充や、販売促進用ツールの店頭設置、あわせて国内外でのユーザーや代理店向けの各種キャンペーンを継続的に起こすとともに、新製品としてさらなる新機能を追加した「EDFC ACTIVE PRO」と、量産ショックアブソーバーでは世界初の構造を持つ「MONO SPORT」の販売を開始し、国内最大のアフターマーケット用品のイベントに出展するなど、新たな付加価値の提案と需要の掘り起こしに力を注いでまいりました。

これらの新製品とイベント効果に加えて消費増税前の駆け込み需要もあり、通期の売上高については前回発表の予想を上回る結果となりました。

また、営業利益、経常利益ならびに当期純利益については、前述の売上高の増加に加え諸経費の削減や本社工場の移転に伴う一部費用の次期への繰り越し、また為替動向の影響、さらには税効果会計による法人税等調整額(△52,270千円)の計上もあって、前回発表の予想を大幅に上回る結果となりました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年5月15日発表)	—		—	7.48	7.48
今回修正予想	—		—	12.00	12.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成25年3月期)	—	0.00	—	6.00	6.00

修正の理由

当社は、収益力の向上を図り、株主の皆様へ利益還元をすることが経営の最重要課題の一つと考えております。利益配当については年1回期末に配分することとし、各期の連結業績、配当性向および内部留保等を総合的に勘案した上で、継続的かつ安定的な配当をおこなうことを基本方針としております。

業績予想と実績の差異で記載いたしましたとおり、損益について前回発表の予想数値を上回ることとなりましたが、期末配当金の予想については前述のとおり各期の連結業績等を勘案していることから上表のとおり修正いたします。

以 上